

8時間働けば ふつうに 暮らせる社会へ



日本共産党

たつみコートローの提案

最賃は1500円に—全国一律の最低賃金制度を
最低賃金を上げることは、働く貧困層を無くすと同時に、
労働者全体の賃上げと個人消費の活性化につながります。

働く時間の上限規制を—過労死なくす
残業は週15時間、月45時間、年360時間までと上限をつくり、
勤務の間に最低11時間のインターバル規制を導入します。
長時間労働規制は世界のスタンダードです。

中小企業への賃上げ—応援制度がカギ!
安倍政権は、中小企業賃上げ支援の予算を1/5に削減、
これでは1社あたり200円。この予算規模を1000倍にし、
社会保険料の減免など賃上げ応援制度を作ります。

月5万円アップ—保育・介護・障害福祉分野で
他産業と比べ約10万円低い賃金を、
国の責任でただちに月5万円アップします。
これは、待機児童・待機者を解消することにもつながります。

たつみコートローに聞いてみた!

残業代でえへん、休み取れへん、ありえへんノルマある。これって職場を選んだ自分の責任なんかなあ



そんなことないで！給料とか休日とか働くときの条件は、法律で決められている。悪いのは法律守らへん会社やで。



そうなんや。



過労死も百パー働かせる側の責任やで。



法律あるんやったら、なんでブラックな働き方なくなれへんの？



会社同士は競争してるから、会社だけでは解決できへん。やっぱり国会・政治の役割が重要！



それってどういうこと？



共産党の国会活動でセブンイレブンの15分単位の給料計算を1分単位の改善させたり、ブラック企業の名前を公表させた。



へえ！そうなんや！



そうそう！働く人が声をあげて、一緒に変えてきてん。共産党は企業献金を一円ももらってないから、働く人の声をまっすぐ取り上げることができる。これからも頑張っていくで！

世界のスタンダードは賃金UP

国名	最低賃金 (円換算)	月給換算 (8時間、20日勤務)
日本 (大阪)	936	149,760
フランス	1,255	200,800
アメリカ (NY)	1,449	231,840

出典: Eurofound、厚生労働省など (為替レートは2018年8月)

フランス
03~05年

2兆
2,800億円

最賃引き上げのための
中小企業支援金額

アメリカ
07~11年

8,800億円

日本

11~13年

111.7億円

財源規模は1.7兆円

—消費税に頼らなくても財源はある!

財界・大企業中心の政治から、
働く人を応援する政治へ

日本共産党

